

展着剤の分類とその機能

令和3年4月 JA全農ちば 営農支援部

機能の目安 ◎:高い ○:あり △:やや劣る

区分		農薬名	使用倍数	湿展性	分散性	固着性	懸水性	果樹類適用	野菜類適用	特徴
機能性展着剤	陽イオン+非イオン	ニーズ	1000-2000	◎	○	◎	○	—	有	病原菌や害虫の細胞膜に吸着する性質あり、農薬の効果が安定。極めて良好な湿展性を示す。農薬の薬害を助長する場合がある。果樹は、リンゴは登録有り。梨の登録は無い。
	非イオン系	アプローチB I	1000-2000	○	○	○	○	有	有	高濃度使用で薬害少ない
		ミックスパワー	1000-3000	◎	○	○	○	—	—	もも、なし、りんご、キャベツ、はくさい、きゅうり等で使用可。
	その他	スカッシュ	1000-2000	◎	○	○	○	有	有	油膜を形成することにより、付着性向上。
		まくぴか	10000	◎	○			有	有	特に湿展性に優れる。汚れ軽減効果。(果樹は10000倍のみで登録なので注意)
展着剤 少泡性	非イオン系	ハイテンパワー	5000-10000	◎	△	○	○	有	有	少泡性。
	陰イオン+非イオン	グラミンS	A 4000-10000 B 10000	◎	○	○	○	—	—	少泡性。クミテンと同等 使用倍数：A 薬液のつきにくい作物 B 薬液のつきやすい作物
展着剤 一般	非イオン系	ネオエステリン	5000-20000 倍	◎	△	○	○	—	—	薬液のつきにくい作物で記載。
	陰イオン+非イオン	クミテン	A 4000-10000 B 5000-20000	◎	◎	○	○	—	—	付着性と懸垂性を向上させている 使用倍数：A 薬液のつきにくい作物 B 薬液のつきやすい作物
		グラミン	4000-20000 倍	◎	◎	○	○	—	—	
展着剤 除草剤用	非イオン系	クサリノー	4000-5000 倍	◎	○	○	○	—	—	除草剤専用。プリグロックスL等に添加。 付着しにくい雑草は2000倍
		アルソープ30	400-2000 倍	◎	○	○	○	—	—	除草剤専用。プリグロックスL等に添加
その他	パラフィン系	アビオンE	500-1000 倍	◎	○	◎	○	有	有	パラフィンを主体としているので優れた固着性を示す。

※ 湿展性→濡れ性、分散性→ほぐれやすさ、固着性→耐雨性、懸垂性→粒子が水に均一に分散した状態を持続する性質